



2022-2023 週報

西脇ロータリークラブ 2680 地区



No.34 第2770回 令和5年4月10日

今週の歌: 奉仕の理想

プログラム

担当: 60周年実行委員会

会長 大西義文 幹事 村上康憲
 例会日 月曜日 12:30-13:30
 零会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel: 0795(23)2000
 事務局 西脇商工会議所内
 〒677-0015 西脇市西脇 990
 Tel: 0795(22)3901 Fax: 0795(22)8739

RI テーマ : イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

感謝状の贈呈

◎2022 学年度
 米山記念奨学生カウンセラー
 藤本武彦会員



4月3日(月) 第2769例会記録

◎出席・・・会員数 47 名 (出席免除会員 11 名)
 出席 41 名 欠席 6 名

会長の時間

大西義文会長

さまざまな期待と緊張、不安を抱きながら新たな門出、新年度を迎える季節となりました。桜の花が満開の中、選抜高校野球では報徳学園が準優勝となりました。健闘を称えたいと思います。



いよいよ西脇ロータリークラブ 60 周年記念式典並びに講演会開催の月となりました。これまで色々と準備してきた最終の詰めの段階となるわけですが、最後まで皆様の力を結集していただきたいと思えます。何卒よろしくお願ひいたします。

さて、暖かな春の陽気が気持ち良い 4 月は可憐な花がよく似合う季節でもあります。4 月の誕生花はアルストロメリア。南米原産のユリズイセン科、アルストロメリア属の花です。60~100 種もの野生種が分布しているとされ、別名夢百合草とも呼ばれています。花色の方も白、赤、ピンク、オレンジ、黄色等豊富に品種改良がなされています。非常に花持ちの良さから人気が高い花とされています。花言葉は「持続」「継続」「未来へのあこがれ」です。アルストロメリアは球根でもあり、温暖な環境、日当たりのよい場所、水はけのよい土が必要です。高温、低温にも弱い為、非常に繊細な花でもあります。

幹事報告

(来 信)

- ガバナー事務所より、RI 日本事務局財団室 NEWS
- 米山梅吉記念館より、賛助会入会のお願ひと館報

委員会報告

○ロータリー財団委員会 藤阪光一委員長

60 周年記念講演会開催日に予定しておりますポリオ根絶バザーの商品のご協力をいただき、ありがとうございます。商品の提供は本日までとしておりましたが、まだお持ちいただいていない方もいるようですので、来週まで延長いたします。皆様のご協力をよろしくお願ひします。

ニコニコ箱

西山会員 藤本会員には大変お世話になりました。笹倉会員 西脇 JC 森川理事長、山本室長、ようこそ！今日はよろしくお願ひします。

※本日のニコニコ 6,000 円
 ※誕生日、結婚記念日、連続出席 23,000 円
 ※本年度累計額 (4/3 現在) 1,254,000 円

🌸 本日の花: アルストロメリア

プログラム

○笹倉照暉会員維持増強委員長

本日は JC のお二人にお越し頂きましたが、会員増強として何故 JC に会員拡大の内容も含めた卓話を依頼したかということ、JC の拡大が将来の西脇ロータリークラブの増強並びに発展、ひいては西脇多可地域の発展に繋がると考えたからです。私が JC の OB という私情もありますが、未来の両団体と地域のためにどうぞ活動への協力と会員の推薦をよろしくお願ひ致します。

○(一社)西脇青年会議所

森川元良理事長

まずは、大西会長をはじめ西脇ロータリークラブ会員の皆様、本日は例会の貴重なお時間を頂戴しまして西脇青年会議所の PR をさせていただきますこと御礼申し上げます。また、平素は私どもの活動にご理解ご協力頂いておりますこと重ねて御礼申し上げます。



西脇青年会議所は今年度期首 12 名でスタートを切りました。私も含めて、歴が浅いメンバーが多く、また新型コロナウイルス感染症の影響により活動が思うようにできなかった3年間があり、青年会議所存続自体も危ぶまれる時期を過ごしてきました。隣の小野・加東青年会議所は一昨年に閉鎖し、昨年に相生青年会議所も閉鎖となりました。私どもも危機感を感じながら組織運営を行っております。

今年のスローガンは「Action!未来へのバトン」と掲げさせていただきました。諸先輩方が紡いでこられ、活動の場があること自体を当たり前と思わず、自分たちでActionを起こしていかなければなりません。近年においてはこれまでの常識を覆すような社会変化が次々と起きています。新型コロナウイルスにより、人々の生活様式や価値観を一変させ、従来の事業やサービスに囚われない変化を求められ、社会全体のデジタルシフトが一気に進みました。また、ヨーロッパでは戦争が今もなお続き、世界情勢は不安定になり、先行き不透明で予測困難な時代になっています。西脇市、多可町、加東市においては人口減少、少子高齢化の共通課題があり、まちを支える人が少なくなっています。また、商店数の減少、空き店舗が増加するなど、商業の活力が低下の一途にあります。このような時代だからこそ、我々青年は未来へ希望を持ち、持続可能な社会を実現する、その担い手としての自覚を持って行動を起こさなければいけません。

私たちは次代の担い手である子どもたちに、この地域で夢を持ってもらえるように、常に考え、行動していく必要があります。そして様々な事業を通して培った経験を自分の成長に活かし、会社を発展させ、地域に還元していきます。そんな志を持ったメンバーをもっと増やしていきたいと考えています。私たちはこのまちで暮らし、このまちで商売をしています。このまちとは運命共同体です。だからこそ、未来を創るリーダー、まちを担うリーダーを輩出する学舎である西脇青年会議所をもっと活発なものにしていきたい。自分史上最高を目指していきける。そんな青年会議所を創っていきます。

最後になりますが、地域に奉仕してこられた西脇ロータリークラブが本年度 60 周年を迎えられるとお伺いしております。西脇ロータリークラブの活動が益々発展していくことをご祈念申し上げます。

○(一社)西脇青年会議所拡大特命室 山本真大室長

本年度の拡大目標人数は 12 人。倍拡することが目標です。2023 年の西脇青年会議所（以下、JC）は 12 名でのスタートとなりました。かつての全盛期には 80 名を超える



会員が所属していたと聞きます。西脇多可地域の人口減少も一つの要因ではありますが、その環境下の中でも地域を盛り上げようと頑張っているメンバーもいます。よく聞く JC に入会する人のイメージは、「会社が回っている」「会社規模が大きい」など、そういったイメージが大きいのかなと拡大活動を通じて感じることが多いです。

しかし現役会員の中には自身で開業し、会社規模は小さいながらも一生懸命に頑張っている会員もいます。また事業計画の立て方、書き方も知らないようなメンバーもかなり多くいます。そのような状態でも活動を続けていこうと、地域を盛り上げようとしているのが現在の JC です。

JC に入会するメリットは 3 つあります。まず 1 つめが「事業計画書を作れるようになる」ということ。2023 年度は 1 年間で 17 つの事業を行います。つまり 1 ヶ月に 1 つ以上。その全てに事業計画書が存在します。会員で担当を割り振りながら事業を進めます。そして事業の成功のために準備を進めながら、次の事業を立てていく。スケジュール管理も身につけることができます。

入会するメリット 2 つめは「友達ができる」ということ。JC は「友情・修練・奉仕」の 3 信条のもと活動を行います。自身の会社には関係のないことに時間を使い、地域への奉仕を行いますので、もちろん自身への負担は大きいものとなります。その中でいかにして運営をしていくのか、時にはメンバー同士でぶつかり合いながらも一つの目標に突き進むことで友情が生まれ、今までにはない友達がたくさんできます。

そしてメリットの 3 つ目は、私自身が身に沁みて感じていることなのですが、「自分さえ良ければ良いという考えがなくなること」です。便利になった現代において、人と接する機会自体がものすごく少なくなっています。また働き方もフリーランス、副業など多様化する中で自己中心的な考えを持つ若者が増えているように感じます。もちろん全員がそうであるとは言いませんが、助け合いの精神が希薄化しているような気がします。私自身がそうですが、人に助けてもらい、誰かの力になる。そういった関係を人ともつとすることは人生においてとても勉強になると感じています。

そんな JC は 40 歳で卒業と言うルールがあります。自身はすでに 40 歳を超えているが、新入社員の教育などはしなければいけないとお考えの皆様にも、ぜひ JC への入会をお願い致します。入会し活動に精を出して頂ければ、地域を想い、自身のことだけではなく人を助けることができる。そんな人財に成長します。本日は貴重なお時間を頂き、誠にありがとうございました。

今後のプログラム

4月15日(土)	創立60周年記念式典・祝賀会	4月22日(土)	創立60周年記念講演会
5月1日(月)	休会	5月8日(月)	担当：会長エレクト・副幹事・副SAA

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life